

事業番号	16 01 18	事業改善シート（28年度実施事業分）		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	科学捜査力充実事業			担当課	部局	警察本部	
					課・局・室	鑑識課・科学捜査研究所	
総合5か年計画	プロジェクト			E-mail	<a href="mailto:police-kanshiki@pref.nagano.lg.jp">police-kanshiki@pref.nagano.lg.jp</a>		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり		実施期間	～		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針						
	施策展開						

1 事業の概要

目指す姿	科学捜査資機材の整備・充実により、鑑定業務や鑑識活動の効率化を図り、巧妙化・広域化・スピード化する犯罪に迅速かつ的確に対処して、犯罪の早期解決を図るとともに、収集した証拠の綿密な分析による事件立証を行い、県民が安全に暮らすことができる社会の実現を目指す。												
現状（予算編成時）	裁判員裁判制度の定着化、犯罪死見逃し防止のための死因究明制度等、捜査を取り巻く環境の変化により、客観的証拠を重視した捜査の確立が求められ、時代の要請に応じた最先端の機器整備による科学捜査力の強化、整備が急務となっている。												
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法 刑法、刑事訴訟法、犯罪捜査規範					県民との協働による実施：実施は困難						
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）												
	○ DNA型鑑定実施率80%以上												
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>												
		項目	実施方法	H28実施内容	H27 (当初)	H28 (要求)	H28 (予算案)						
		1. 鑑定・検査用試薬等消耗品	直接	・DNA型鑑定試薬、指紋情報管理システム等消耗品	17,066	18,277							
		2. 各種鑑定用機器部品交換等	直接	・鑑定用機器の部品交換	829	821							
		3. 各種鑑定用機器保守等	直接	・鑑定用機器の保守点検	8,114	9,477							
	4. 各種鑑定用機器のリース等	直接	・鑑定用機器のリース料、鑑定機器の整備	86,620	83,773								
	5. 各種学会負担金	直接	・鑑定技術向上のための各種学会への参加	166	173								
			合計	112,795	112,521	0							
事業コスト	区分(単位:千円)		26年度	27年度	28要求	28予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末 (見込)	H28		H29 目標	
		当初予算	111,231	112,795	112,521			DNA型 鑑定実施率	81.1%	80.0%	目標	成果	達成状況
		補正予算											
		合計(A)	111,231	112,795	112,521	0							
	Aの財源	一般財源	111,231	112,795	112,521								
		県債											
		国庫支出金											
		その他	0	0	0	0							
	ト	決算額(B)		108,632									
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01									
	概算人件費(C)	83	83	83	0								
	概算事業費(B(A)+C)		108,715	112,878	112,604	0							
指摘事項等への対応		(指摘事項等)				(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													